

令和7年度 事業報告

1 臓器提供意思表示の推進や移植医療の普及啓発事業

- (1) みやざき “いのちのリレー” ポスターコンテスト
募集期間：7/23～9/15 応募総数：91点 表彰式：10/18
入賞作品展示：10/19～10/24(イオンモール宮崎)、11/18～11/24（県企業局 1階ギャラリー）
※ 一般社団法人宮崎県腎臓病協議会と共催して実施
- (2) グリーンリボンキャンペーン in みやざき（10/18 於：イオンモール宮崎）
ステージ：ステージバルーンツイスターや県シンボルキャラクター「みやざき犬」によるステージパフォーマンス、臓器提供意思表示の呼びかけ
啓発ブース：ポスターやバナー展示、リーフレットの設置・配布
- (3) 宮崎県庁グリーンライトアップ（10/16,24～28）防災庁舎パネル展（10/1～15）
- (4) 県内市町村、医療機関、公共機関等でポスター掲示、リーフレットの配布
臓器提供意思表示に関するリーフレット等 配布枚数：20,843枚
- (5) 出前講座
6/2 延岡看護専門学校
6/3 都城看護専門学校 医療高等課程
7/1 都農中学校
7/4 唐瀬原中学校
7/12 宮崎大学医学部看護学科
10/10 都城看護専門学校 医療専門課程
11/17 フィオーレKOGA看護専門学校
11/19 オーシャンライオンズクラブ卓話
11/25 日南看護専門学校
12/4 都城医療センター附属看護学校
1/26 日南学園高等学校田野分校
2/3 櫻美学園高等学校 看護専攻科
2/27 藤元メディカルシステム看護大学校
3/9 鵬翔高等学校 看護科
- (6) 情報誌「MOTTO」発行
①「MOTTO53号」令和7年8月
②「MOTTO54号」令和8年1月

2 腎臓移植推進助成事業

腎臓移植希望者への組織適合性検査（HLA）の費用助成：10名

県内在住者の86名が日本臓器移植ネットワークへ腎臓移植希望登録(R8.3.31現在)

3 協力体制整備支援・推進事業

(1) 腎臓提供協力病院連絡会議

10/31 (WEB 開催)

講師：鹿児島市立病院 小児科 山田 浩平 先生

演題：臓器提供を行った幼児の症例

講師：鹿児島市立病院 集中治療部 看護師長 取違 里美 様

演題：臓器提供を行う子どもと家族への支援（院内医療メディエーターとしての介入）

講師：宮崎県立宮崎病院 小児科 大平 智子 先生

演題：子どもの死をめぐる課題― 宮崎県小児救急の現場から ―

(2) 5 類型施設研修会

法的脳死判定セミナー 2/14 於) 県立宮崎病院

(3) 院内臓器提供体制整備支援

協力病院を訪問 ～院内の体制の把握・体制強化の支援、マニュアル改定等の支援

4 賛助会員の拡充等

県内各種団体、市町村等約 2,000 箇所へ宮崎県移植推進財団の活動状況を添え、賛助会員・寄付を募集した。

賛助会員：法人 72 団体、個人 43 人 1,594,000 円

寄 付：379 団体等 1,164,300 円

合計 2,758,300 円

5 あっせん業務へのコーディネーターの派遣

(1) ドナー情報 2 件

(2) 提供数 0 件

(3) 移植数 2 件

(4) 他県でのあっせん業務支援 13 件